

■セッション2 模擬授業をつくらう!

・5分間の「台本」をつくりましょう!

時間	アメリイの演習教師 (仮)	児童生徒	IT・その他
	<p>① 縦の計算をさせる (たてに、\downarrowに計算)</p> <p>② 横の計算をさせる (横に、\rightarrowに計算)</p> <p>③ ななめに計算</p>	<p>○ 答えを答える</p>	<p>液晶 70インチモニター</p> <p>ネットワーク</p>

・必要なものがあればメモしておきましょう

例) ハリセン (準備する人: 石井)

■セッション3 発表会&模擬授業を振り返ろう!

自分たちのグループについてどんなコメントがありましたか?

<p>(ほめられたところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 視覚的な効果がある。パワーポイントのアニメーションを使っていて、カードを扱っているところ ○ 子どもたちが想像する楽しさを感心させた。カード上に答えが出るといい。パワーポイントならではの教材 <p>(アドバイスを受けたところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少しわかりやすくビジュアル化してほしいと、子どもたちの操作の効率がよくなるように(カードを1枚) ・ 子どもたちの考えは出せよう
--

2日間のワークショップでどんなことを学びましたか? 寄せ書きしてまとめましょう!

<ul style="list-style-type: none"> ○ IT活用とツールとの幅が広がり、自分で作ってみようという気持ちになりました。 ○ 企業の方々といっしょにつくり上げるという感覚が非常に新鮮で、ITへの認識をあらたにすることができました。 ○ IT関連機器と提供企業と、現場(産)での学習環境となる様々な商品を紹介して、とてもいいと思います。(現場が良くなりました) ○ 先生方の指導に対する熱意、いかに理解させるかの工夫を肌で感じました。使うソフトとは、十人十色で、もっともっと市販されているような感じもします。ITによって効率が向上したことを数値化できる評価を研究されている方は、考えてほしいと思います。 ○ 企業として模擬授業が新鮮でした。
